

一般会計決算

常任委員会からの

要望指摘事項

■総務経済委員会

- 1 本庁舎等の老朽化への対応については、計画的にメンテナンス・補修されたい。
- 2 市内の堰等の治水工事については、近年多発している大規模水害に備え、強靱化に向けて国、県と協議をし、連携をしながら進められたい。
- 3 プレミアム付商品券事業については、その効果を確認し、今後同様な事業を実施する場合には、検討の材料とされたい。

■文教厚生委員会

- 1 新型コロナウイルス感染症予防の重要性に鑑み、保健所と人材交流や情報の共有を図り、予防や感染拡大防止のさらなる啓発に取り組まれたい。
- 2 民生委員・児童委員については、謝礼金の増額等、活動環境の改善に取り組むとともに、欠員を補充する仕組みを早急に構築されたい。
- 3 急患センターについては、関係機関と協議

を重ね、時代のニーズに適合する運営を検討されたい。

- 4 不登校の児童生徒については、学校内外で多様な教育機会が確保されるとともに、出席扱いとなる仕組みをつくり、早期に展開されたい。

■建設環境委員会

- 1 ごみ減量推進の取組みについて、重要な課題として問題意識を持ち、全庁的、積極的に取り組まれたい。
- 2 水路の改善については、総合的な計画を策定し、毎年の溢水箇所の解消を図られたい。
- 3 居住支援について、市営住宅の計画的改修により現代的居住環境を整えるとともに、賃貸住宅等入居相談会の開催などの取組みについて、継続・拡充されたい。



市長に要望書を提出

討論

議案に賛成・反対します

◆令和元年度 一般会計歳入歳出決算認定



賛成討論(要旨)

▶茶の花号の運行ルート見直し後の利用動向の把握や市民ニーズに合った運用を調査、検討した ▶農業経営基盤安定に向けた支援では、野菜の品質と生産性の向上や新たなブランド野菜の創出に取り組んだ ▶入間川とことん活用プロジェクト事業では、河川敷中央公園に駐車場や民間飲食施設の整備を進め、地域活性化を推進した ▶小・中学校内のLANの設計委託やICT環境の整備を推進した

賛成討論(要旨)

元年度は、決算上、赤字ではなく、財政が健全に維持され、重点事業を中心に計画的に実施できたものと評価する ▶自主財源は落ち込んだが依存財源の伸びが顕著であった ▶地方債の残高が減少し、将来負担率も低下している ▶財政調整基金の取り崩しが少なく実質収支が伸びた

来年度の予算については、限りある経営資源の効果的な活用と積極的な財源確保等で持続可能で機能的な行財政運営に取り組まれたい。

反対討論(要旨)

▶基地交付金は固定資産税に見合うよう要請し交付を ▶茶の花号運行は国の交付税を活用し、市民の声を元に見直しを ▶マイナンバーカード発行は市民にも市にもマイナス。国にやめるよう要請を ▶入曽駅周辺整備事業は、橋上駅舎と東西自由通路をやめ、道路の安全確保に絞り、見直しを ▶コロナ禍の下、学校の統廃合計画を見直し、少人数学級の実施を ▶敬老会の実施は充実に向けた見直しを

反対討論(要旨)

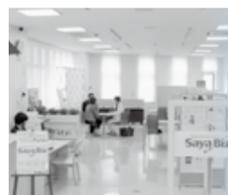
狭山市は、狭山市駅西口駐車場、第1・第2自転車駐車場を日本駐車場工学会に管理運営業務を委託してきたが、この管理者が自己破産し、3千万円以上の回収見込みがなくなった。

小谷野市長はこれに関して市議会に管理監督不行き届きの謝罪や、納付金の回収見込みなど一切の説明がない。これは議会軽視そのものであり、決算の認定に反対する。

Q 障害者雇用で、市職員の雇用状況はどうなっているか。また、障害の種類は。
A 障害者の雇用の促進等に関する法律に基づき算定した令和元年6月1日現在の本市の障害者雇用人数は15人、雇用率は2.6%で、障害の種類は、15人すべてが身体障害である。

Q 狭山市駅西口の駐車場の管理事業費に関して令和2年2月1日に指定管理者の指定を取り消したことで、市が被った損害額はどれくらいか。
A 歳入歳出の影響額としては、3千47万7千664円である。

Q 児童保育費で、消費税率が10%となり保育の無償化が行われたが、市にどのような影響があったか。
A 歳入では、公立保育所使用料、民間保育園保護者負担金が減収となるが、無償化分は、国が2分の1、県が4分の1を負担する。残りの4分



狭山市ビジネスサポートセンター (HPより)

の1が市の財政負担の増加分となるが、その増加分は、消費税の増収分を原資とし、国から各自治体に交付金が分配されるため、結果的に無償化に伴う市の財政負担は、なかったと考えている。

Q 狭山市ビジネスサポートセンターの令和元年度の相談件数と相談内容は。また、それに対する評価は。
A 昨年4月16日に相談業務を開始し、本年3月31日までの延べ相談件数は1千312件である。主な成果は、「売上げにつながった」が25件、「新製品、新サービスの企画立案や商品化」が86件、「販促用のツール」が70件などである。評価としてはおおむね期待どおりである。

採決の結果

令和2年第3回定例会では、市長提出議案32議案を審議し、採決の結果、すべて承認・同意・可決・認定しました。

◆賛否が分かれた議案

○…賛成、×…反対、討…討論者、退…退場、議長は採決には参加しません

議案番号	議案名	公明党		改進黨	はつらつ創造	日本共産党	自由民主党	新政みらい	市民派無所属	無所属
		広山	齋藤							
75	令和元年度一般会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○
80	令和元年度水道事業会計決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○
81	令和元年度下水道事業会計未処分利益剰余金の処分	○	○	○	○	○	○	○	○	○
82	令和元年度下水道事業会計決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○
83	武道館整備工事(建築)請負契約の締結	○	○	○	○	○	○	○	○	○

◆全員が賛成した議案

承認(専決処分) 令和2年度一般会計補正予算(第6号) **人事** 教育委員会委員の任命(吉川明彦氏)、公平委員会委員の選任(正木光世氏) **条例の一部改正** 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例、放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例、学童保育室条例、後期高齢者医療に関する条例、介護保険条例、市営住宅条例、狭山都市計画下水道事業受益者負担に関する条例及び狭山市公共下水道事業受益者分担金に関する条例 **補正予算** 一般会計(第7号)、一般会計(第8号)、国民健康保険(第2号)、介護保険(第2号)、後期高齢者医療(第1号) **その他会計の決算認定** 国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療 **未処分利益剰余金の処分** 水道事業 **その他** 狭山市土地開発公社の解散、市道路線(廃止3件・認定3件)

狭山市議会をパソコンで!スマートフォンで!
 インターネット配信をご覧ください

狭山市議会 検索

市議会トップページ⇒動画配信ボタンをクリック
 ⇒左側の配信メニューを選択

<https://www.city.sayama.saitama.jp/gikai/>